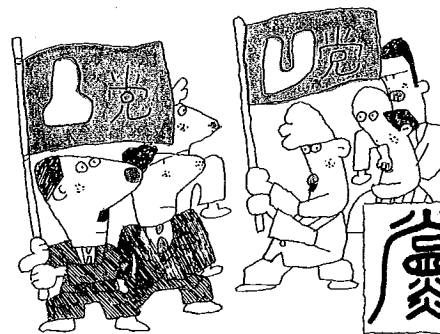


# 党

党 トウ

10画  
一 丨 丨 丨 丨 丨 丨 丨 丨 丨 丨  
党

〔6年〕  
なりたち 堂の意味の尚と人の意味のルとの会意形声字。一堂に集まった仲間という意味の字。同類。



### いみじゆく

▼なから。党派：主義や利害を同じくする人達が作った仲間。徒党：何か良くないことをたくらむために寄り集まった仲間。【用例】徒党を組む。政党：共通の政見を実行に移すために政権を取ることを目標として結ばれた政治団体。

▼政党のこと。与党：現在政権を担当している政党。【反例】野党。党人：①同じ仲間(党派)に属する人。②官僚や学者など外部からの入党者でない、生え抜きの政党人。▼生まれ故郷。また、その仲間。郷党：郷里の仲間。【用例】郷党の誇り。

【よみかた】党首・党閥・残党・脱党・離党

# 党

# 当

当 トウ  
あたる・あて

6画  
一 丨 丨 丨 丨 丨  
当

〔2年〕  
なりたち 旧字体は當。尚と田との会意形声字。田を求めたいと願う意味の字で、その時にはその田の値打ちに「ちょうど」相当する(あたる)お金があることから、あたる・ちやうどそののの意味に用いられる。



### いみじゆく

▼あたる。あてはまる。相当：①何かの程度や状態が釣りあっていること。あてはまること。【用例】その地位に相当した仕事をする。②程度が普通よりはなはだしい。普通よりかなり良い。

【用例】相当なできばえ。妥当：よくあてはまること。判断が適切であること。▼あたりまえ。【用例】当然の結末。

▼ひきうける。わりあてる。当事者：その事に直接関係を持つ人。▼ちようどその。この。今の。今時：①その時。その昔。②今。現在。

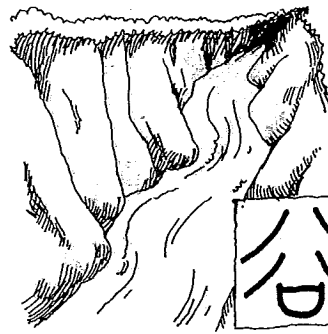
【よみかた】当該・当局・当世・当番・当分・当惑・穩当・勘当・芸当・不当

# 谷

谷 オン  
たに

7画  
一 丨 丨 丨 丨 丨 丨 丨  
谷

〔2年〕  
なりたち 下の方が広がっていて、上に行くにつれて狭くなるたにの形を表したた。そこは人の通り口であるから口を加えた会意字。谷は多く川が流れていて、それに沿って人は通行した。



### いみじゆく

▼たに。山と山の間のせまくくぼんだ土地。谷間：山と山の間のくぼんだところ。たにあい。転じて、日の当たらない所。忘れ去られてかえりみられない所の意味にも用いられる。【用例】ビルの谷間。行政の谷間。幽谷：奥深い谷間。【例】深山幽谷。

▼空谷の聲音(そんご)。人のいない谷間に響く足音の意味で、寂しく暮らしている時に受ける人のおとずれ、うれしいたよりのこと。峡谷：深く切り立った谷。【例】峡谷・金谷。

【よみかた】谷首・党閥・残党・脱党・離党

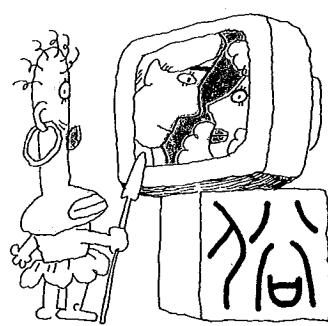
# 谷

# 俗

俗 オン  
ソク

9画  
一 丨 丨 丨 丨 丨 丨 丨 丨 丨  
俗

〔2年〕  
なりたち 人と谷との会意形声字。昔は川の流れる谷間に住むのが「普通」の「ならわし」であった。それで谷の人(谷に住む人)という意味から、「普通・ありふれた・ならわし」などの意味を表した。



### いみじゆく

▼ならわし。風俗：その土地やその時代の人々の衣食住や行事などのしきたりやありさま。【用例】江戸時代の風俗。

▼ありふれた。世間並みの。通俗：世間並みなこと。世間一般の人にわかりやすいこと。【用例】通俗的(ありふれていて新しさがなく様子)。俗説：世間一般にいわれている(学問的に裏づけのない)説。

▼いやしい。つまらない。俗悪：低級で醜いこと。俗物：利益や評判しか考えないようなくだらない人物。▼出家していない人。(僧に對して) 【よみかた】俗語・俗字・俗稱・俗人・俗世間・俗名・習俗・低俗・卑俗・民俗